

ダイワ・スイス 高配当株ツインα (毎月分配型)

運用報告書(全体版)

第113期(決算日 2023年7月18日)
第114期(決算日 2023年8月17日)
第115期(決算日 2023年9月19日)
第116期(決算日 2023年10月17日)
第117期(決算日 2023年11月17日)
第118期(決算日 2023年12月18日)

(作成対象期間 2023年6月20日～2023年12月18日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2013年12月18日～2028年12月15日	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	当ファンド	イ. ケイマン籍の外国投資信託「UBS(CAY)スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンド」の受益証券(円建) ロ. ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	円建ての債券
組入制限	当ファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に、基準価額の水準を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、配当利回りの高いスイス株式へ投資するとともに、オプション取引を組み合わせたカバードコール戦略を構築し、高水準のインカム性収益の確保と信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			スイスSMI指数 (配当込み、円換算)		スイス・フラン 為替レート		公社債 組入率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	円	%	%	%	百万円
89 期末 (2021年7月19日)	5,699	40	△ 1.2	20,440	△ 1.6	119.54	△ 1.9	—	98.7	13,081
90 期末 (2021年8月17日)	5,801	40	2.5	21,125	3.4	119.64	0.1	—	99.1	12,995
91 期末 (2021年9月17日)	5,542	40	△ 3.8	20,239	△ 4.2	118.34	△ 1.1	—	98.8	12,128
92 期末 (2021年10月18日)	5,581	40	1.4	21,048	4.0	123.64	4.5	—	98.7	12,035
93 期末 (2021年11月17日)	5,630	40	1.6	22,063	4.8	123.45	△ 0.2	—	98.5	11,873
94 期末 (2021年12月17日)	5,600	40	0.2	22,544	2.2	123.84	0.3	—	98.6	11,586
95 期末 (2022年1月17日)	5,683	40	2.2	22,289	△ 1.1	125.03	1.0	—	98.5	11,585
96 期末 (2022年2月17日)	5,596	40	△ 0.8	21,737	△ 2.5	125.28	0.2	—	98.5	11,234
97 期末 (2022年3月17日)	5,457	40	△ 1.8	21,576	△ 0.7	126.53	1.0	—	98.7	10,895
98 期末 (2022年4月18日)	5,797	40	7.0	24,376	13.0	134.27	6.1	—	99.3	11,471
99 期末 (2022年5月17日)	5,369	40	△ 6.7	22,012	△ 9.7	129.08	△ 3.9	—	99.2	10,425
100 期末 (2022年6月17日)	5,120	40	△ 3.9	21,066	△ 4.3	137.56	6.6	—	98.5	9,759
101 期末 (2022年7月19日)	5,327	40	4.8	22,749	8.0	141.33	2.7	—	98.7	10,124
102 期末 (2022年8月17日)	5,445	40	3.0	23,015	1.2	141.44	0.1	—	98.8	10,262
103 期末 (2022年9月20日)	5,328	40	△ 1.4	23,060	0.2	148.57	5.0	—	98.6	9,923
104 期末 (2022年10月17日)	5,131	40	△ 2.9	22,393	△ 2.9	148.09	△ 0.3	—	98.6	9,507
105 期末 (2022年11月17日)	5,407	40	6.2	23,640	5.6	147.66	△ 0.3	—	98.8	9,940
106 期末 (2022年12月19日)	5,297	40	△ 1.3	23,019	△ 2.6	146.00	△ 1.1	—	98.9	9,552
107 期末 (2023年1月17日)	5,226	40	△ 0.6	23,240	1.0	138.82	△ 4.9	—	98.6	9,279
108 期末 (2023年2月17日)	5,430	40	4.7	23,740	2.2	144.86	4.4	—	98.5	9,568
109 期末 (2023年3月17日)	5,185	40	△ 3.8	22,816	△ 3.9	143.58	△ 0.9	—	99.0	9,036
110 期末 (2023年4月17日)	5,483	40	6.5	25,373	11.2	149.58	4.2	—	98.7	9,464
111 期末 (2023年5月17日)	5,532	40	1.6	26,431	4.2	152.28	1.8	—	98.8	9,478
112 期末 (2023年6月19日)	5,592	40	1.8	27,253	3.1	158.71	4.2	—	99.4	9,502
113 期末 (2023年7月18日)	5,535	40	△ 0.3	26,735	△ 1.9	161.51	1.8	—	98.6	9,348
114 期末 (2023年8月17日)	5,554	40	1.1	27,570	3.1	166.31	3.0	—	98.6	9,333
115 期末 (2023年9月19日)	5,564	40	0.9	27,541	△ 0.1	164.66	△ 1.0	—	98.5	9,319
116 期末 (2023年10月17日)	5,471	40	△ 1.0	27,323	△ 0.8	166.16	0.9	—	99.2	9,038
117 期末 (2023年11月17日)	5,451	40	0.4	27,271	△ 0.2	169.68	2.1	—	98.7	8,813
118 期末 (2023年12月18日)	5,383	40	△ 0.5	27,611	1.2	163.37	△ 3.7	—	98.7	8,544

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) スイスSMI指数（配当込み、円換算）は、スイスSMI指数（配当込み、スイス・フランベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

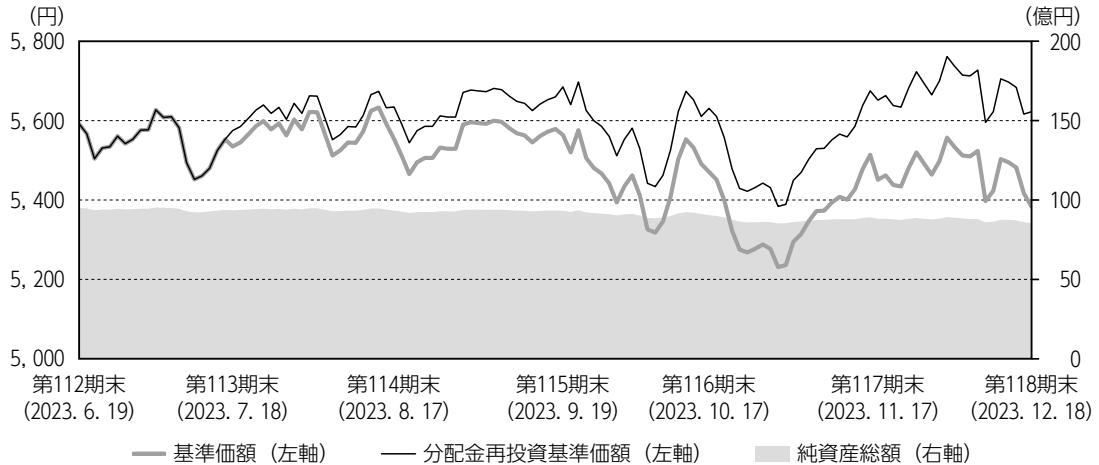
(注6) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注7) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- * 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります (分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります)。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第113期首：5,592円

第118期末：5,383円 (既払分配金240円)

騰落率：0.5% (分配金再投資ベース)

基準価額の変動要因

当ファンドが保有するスイス株式の株価の上昇や、スイス・フランが対円で上昇 (円安) したことなどがプラス要因となり、基準価額は上昇しました (分配金再投資ベース)。オプション取引については、通貨オプションと株価指数オプションは共にマイナス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・スイス高配当株ツインα (毎月分配型)

	年 月 日	基 準 価 額		スイスSMI指数 (配当込み、円換算)		スイス・フラン 為 替 レ ー ト		公 社 債 入 率 組 入 率	投資信託 受益証券 組入比率
		円	%	(参考指数)	%	(参考指数)	%		
第113期	(期首) 2023年6月19日	5,592	—	27,253	—	158.71	—	—	99.4
	6月末	5,577	△ 0.3	27,155	△ 0.4	161.19	1.6	—	98.7
	(期末) 2023年7月18日	5,575	△ 0.3	26,735	△ 1.9	161.51	1.8	—	98.6
第114期	(期首) 2023年7月18日	5,535	—	26,735	—	161.51	—	—	98.6
	7月末	5,578	0.8	27,651	3.4	162.00	0.3	—	98.8
	(期末) 2023年8月17日	5,594	1.1	27,570	3.1	166.31	3.0	—	98.6
第115期	(期首) 2023年8月17日	5,554	—	27,570	—	166.31	—	—	98.6
	8月末	5,596	0.8	27,844	1.0	166.48	0.1	—	98.8
	(期末) 2023年9月19日	5,604	0.9	27,541	△ 0.1	164.66	△ 1.0	—	98.5
第116期	(期首) 2023年9月19日	5,564	—	27,541	—	164.66	—	—	98.5
	9月末	5,435	△ 2.3	26,950	△ 2.1	163.46	△ 0.7	—	98.7
	(期末) 2023年10月17日	5,511	△ 1.0	27,323	△ 0.8	166.16	0.9	—	99.2
第117期	(期首) 2023年10月17日	5,471	—	27,323	—	166.16	—	—	99.2
	10月末	5,236	△ 4.3	25,990	△ 4.9	165.77	△ 0.2	—	98.5
	(期末) 2023年11月17日	5,491	0.4	27,271	△ 0.2	169.68	2.1	—	98.7
第118期	(期首) 2023年11月17日	5,451	—	27,271	—	169.68	—	—	98.7
	11月末	5,498	0.9	27,498	0.8	168.56	△ 0.7	—	99.4
	(期末) 2023年12月18日	5,423	△ 0.5	27,611	1.2	163.37	△ 3.7	—	98.7

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2023. 6. 20 ~ 2023. 12. 18）

■ スイス株式市況

スイス株式市況は下落しました。

当作成期首より、根強いインフレ圧力を抑制するためにS N B（スイス国立銀行）が追加利上げを決定したことを嫌気し、スイス株式市場は下落して始まりました。その後、米国の底堅い景気動向などに下支えされた米国株式市場の上昇に追随してスイス株式市場も反発に転じる局面もありましたが、欧米金利の上昇や中東情勢の緊迫化などを背景に、2023年10月下旬にかけて軟調な展開が続きました。当作成期末にかけては、F R B（米国連邦準備制度理事会）が2024年に利下げを開始する可能性を示唆したことや、S N Bが12月の政策決定会合で政策金利を据え置いたことなどを好感し、株価は上昇基調で推移しました。

■ スイス株価指数オプション市況

期間1カ月アット・ザ・マネーのインプライド・ボラティリティ（予想変動率）は低下しました。

当作成期首より、欧米金利の上昇などを背景にスイス株式市場が軟調な値動きとなる中、インプライド・ボラティリティは上昇基調で推移しました。その後は、スイス株式市場が回復基調に転じたことなどが投資家心理の改善につながり、インプライド・ボラティリティは一時低下する局面もありましたが、2023年10月下旬にかけては、中東情勢の緊迫化を受けて投資家心理が悪化し、再び上昇しました。当作成期末にかけては、E C B（欧州中央銀行）が政策金利を据え置いたことから投資家心理が改善し、インプライド・ボラティリティは低下基調で推移しました。

■ 為替相場

スイス・フランは対円で上昇しました。

当作成期首より、日本とスイス間の金利差拡大観測などを背景に、スイス・フランは円に対して上昇基調で推移しました。2023年9月下旬にかけては、S N B（スイス国立銀行）が市場の予想に反して政策金利の据え置きを決定するとともに、S N B高官が「様子見」局面に入ったと述べたことを受け、スイス・フランは上値の重い展開となりました。しかし10月上旬に、中東情勢の緊迫化を背景に市場でリスク回避姿勢が強まる中、永世中立国であるスイスを選好して安全資産としてスイス・フランを買う動きが強まり、スイス・フランは再び上昇基調に転じました。当作成期末にかけては、日銀による早期の金融緩和修正観測が高まった影響などから円高が進行し、スイス・フランは対円で上げ幅を縮小しました。

■ スイス・フラン／円為替オプション市況

期間1カ月アット・ザ・マネーのインプライド・ボラティリティ（予想変動率）は上昇しました。

当作成期首より2023年7月下旬にかけては、日銀の金融政策をめぐる思惑などからインプライド・ボラティリティは上昇しました。その後は、底堅いスイス・フランの動向などを背景に、11月中旬にかけてインプライド・ボラティリティは低下しました。当作成期末にかけては、急速な円高の進行などを受けて、インプライド・ボラティリティは再び上昇に転じました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■ 当ファンド

引き続き、「UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンド」と「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」に投資します。通常の状態では、「UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンド」への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■ UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンド

スイス株式部分に関しては、企業の本源的価値が株価に十分に反映されておらず、投資妙味の高い銘柄に焦点を当てて投資を行います。スイス株式への投資に加えて、株式カバードコール戦略および通貨カバードコール戦略の活用により、オプションプレミアム（オプションの買い手が売り手に支払う対価）の確保をめざします。株式カバードコール戦略ではスイス株価指数のコール・オプション（買う権利）の売りを、通貨カバードコール戦略では円に対するスイス・フランのコール・オプションの売りをを行います。いずれのオプションも、カバー率をファンドが保有するスイス・フラン建資産の評価額に対して50%程度とすることにより、株式の値上がり益、スイス・フランの円に対する値上がり益の部分的な追求をめざします。

■ ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

（2023. 6. 20 ~ 2023. 12. 18）

■当ファンド

「UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンド」と「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」に投資しました。「UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンド」への投資割合を高位に維持しました。

■UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンド

参考指数との対比では、セクター別では、金融セクターのオーバーウエートや、一般消費財・サービス、生活必需品セクターのアンダーウエートなどが主なプラス要因となりました。一方、情報技術セクター内の銘柄選択および同セクターのアンダーウエート、コミュニケーション・サービスセクターのオーバーウエート、不動産セクターのアンダーウエートなどが主なマイナス要因となりました。個別銘柄では、UBS Group、Givaudan、Adecco Groupのオーバーウエートのほか、Nestle、Compagnie Financiere Richemontのアンダーウエートなどが主なプラス要因となりました。一方、Lonza Group、SIG Groupのオーバーウエートなどが主なマイナス要因となりました。

スイス株式への投資に加えて、株式カバードコール戦略および通貨カバードコール戦略の活用により、オプションプレミアム（オプションの買い手が売り手に支払う対価）の確保をめざしました。株式カバードコール戦略ではスイス株価指数のコール・オプション（買う権利）の売りを、通貨カバードコール戦略では円に対するスイス・フランのコール・オプションの売りを行いました。いずれのオプションも、カバー率をファンドが保有するスイス・フラン建資産の評価額に対して50%程度とすることにより、株式の値上がり益、スイス・フランの円に対する値上がり益の部分的な追求をめざしました。

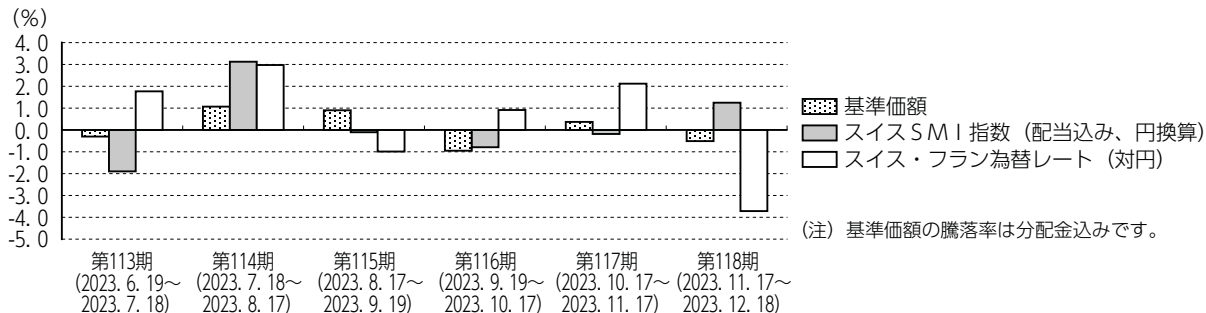
■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。当ファンドはカバードコール戦略を構築していますので、オプション取引要因は参考指数との差異の要因に含まれます。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第113期	第114期	第115期	第116期	第117期	第118期
	2023年6月20日 ～2023年7月18日	2023年7月19日 ～2023年8月17日	2023年8月18日 ～2023年9月19日	2023年9月20日 ～2023年10月17日	2023年10月18日 ～2023年11月17日	2023年11月18日 ～2023年12月18日
当期分配金(税込み) (円)	40	40	40	40	40	40
対基準価額比率 (%)	0.72	0.72	0.71	0.73	0.73	0.74
当期の収益 (円)	40	40	40	40	40	40
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	1,564	1,592	1,615	1,633	1,656	1,671

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第113期	第114期	第115期	第116期	第117期	第118期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 93.64円	✓ 67.87円	✓ 63.73円	✓ 57.76円	✓ 62.75円	✓ 54.59円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	214.75	217.03	219.39	222.55	224.96	227.00
(d) 分配準備積立金	1,295.89	1,347.26	1,372.78	1,393.39	1,408.76	1,429.48
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	1,604.29	1,632.17	1,655.91	1,673.71	1,696.48	1,711.07
(f) 分配金	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	1,564.29	1,592.17	1,615.91	1,633.71	1,656.48	1,671.07

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

引き続き、「UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンド」と「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」に投資します。通常の状態、「UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンド」への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンド

スイス株式部分に関しては、企業の本源的価値が株価に十分に反映されておらず、投資妙味の高い銘柄に焦点を当てて投資を行います。スイス株式への投資に加えて、株式カバードコール戦略および通貨カバードコール戦略の活用により、オプションプレミアム（オプションの買い手が売り手に支払う対価）の確保をめざします。株式カバードコール戦略ではスイス株価指数のコール・オプション（買う権利）の売りを、通貨カバードコール戦略では円に対するスイス・フランのコール・オプションの売りをを行います。いずれのオプションも、カバー率をファンドが保有するスイス・フラン建資産の評価額に対して50%程度とすることにより、株式の値上がり益、スイス・フランの円に対する値上がり益の部分的な追求をめざします。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第113期～第118期 (2023. 6. 20～2023. 12. 18)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	37円	0. 669%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は5, 493円です。
（投信会社）	(12)	(0. 218)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販売会社）	(24)	(0. 437)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(1)	(0. 013)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0. 003	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	37	0. 672	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

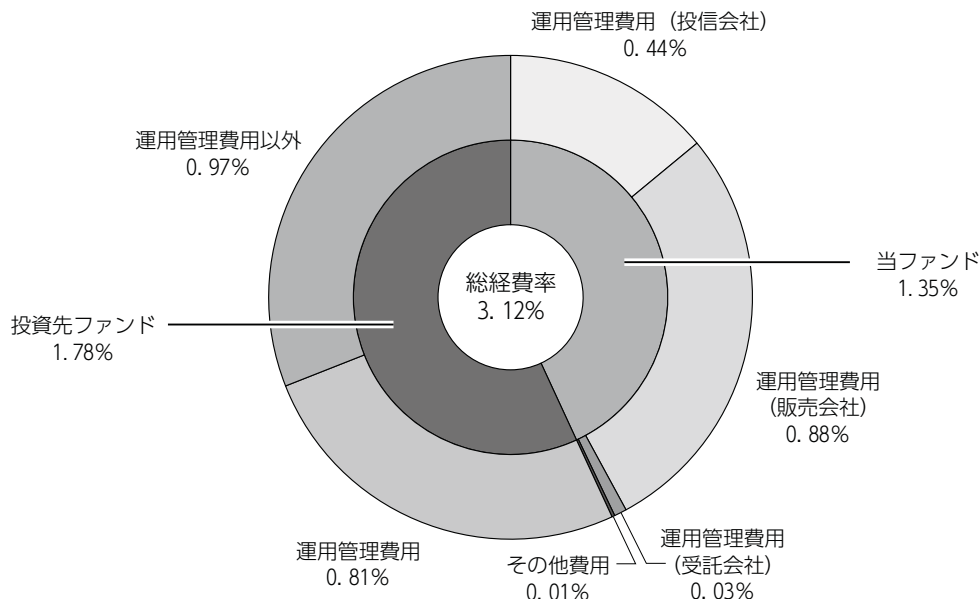
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は3.12%です。



総経費率（① + ② + ③）	3.12%
①当ファンドの費用の比率	1.35%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.81%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.97%

(注1) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 投資先ファンドにおいて、上記以外に含まれていない費用は認識しておりません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注7) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

（2023年6月20日から2023年12月18日まで）

決 算 期		第 113 期 ～ 第 118 期			
		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	UBS（CAY）SWISS HIGH DIVIDEND EQUITY TWIN ALPHA FUND（ケイマン諸島）	16,846.39041	727,793	26,054.19104	1,123,000

（注1）金額は受渡し代金。

（注2）金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 118 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 （ケイマン諸島） UBS（CAY）SWISS HIGH DIVIDEND EQUITY TWIN ALPHA FUND	200,664.85674	8,433,141	98.7

（注1）比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

（注2）評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第112期末	第 118 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	2,996	2,996	2,988

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2023年12月18日現在

項 目	第 118 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	8,433,141	97.6
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	2,988	0.0
コール・ローン等、その他	201,974	2.4
投資信託財産総額	8,638,104	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・スイス高配当株ツインα（毎月分配型）

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年7月18日)、(2023年8月17日)、(2023年9月19日)、(2023年10月17日)、(2023年11月17日)、(2023年12月18日) 現在

項 目	第113期末	第114期末	第115期末	第116期末	第117期末	第118期末
(A) 資産	9,437,248,384円	9,423,871,679円	9,399,598,403円	9,180,956,272円	8,899,781,443円	8,638,104,456円
コール・ローン等	215,656,438	218,583,502	213,147,038	208,869,318	201,700,492	201,974,871
投資信託受益証券（評価額）	9,218,603,031	9,202,299,562	9,183,463,049	8,969,098,638	8,695,092,635	8,433,141,269
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド（評価額）	2,988,915	2,988,615	2,988,316	2,988,316	2,988,316	2,988,316
(B) 負債	88,399,211	90,210,361	80,292,326	142,469,483	86,259,616	94,035,244
未払収益分配金	67,563,848	67,216,160	66,997,780	66,082,157	64,672,833	63,493,694
未払解約金	10,741,433	12,489,829	1,775,975	66,751,813	11,317,865	20,161,929
未払信託報酬	10,032,522	10,379,429	11,324,308	9,383,813	9,956,278	10,005,736
その他未払費用	61,408	124,943	194,263	251,700	312,640	373,885
(C) 純資産総額（A－B）	9,348,849,173	9,333,661,318	9,319,306,077	9,038,486,789	8,813,521,827	8,544,069,212
元本	16,890,962,170	16,804,040,120	16,749,445,133	16,520,539,470	16,168,208,391	15,873,423,525
次期繰越損益金	△ 7,542,112,997	△ 7,470,378,802	△ 7,430,139,056	△ 7,482,052,681	△ 7,354,686,564	△ 7,329,354,313
(D) 受益権総口数	16,890,962,170口	16,804,040,120口	16,749,445,133口	16,520,539,470口	16,168,208,391口	15,873,423,525口
1万口当り基準価額（C/D）	5,535円	5,554円	5,564円	5,471円	5,451円	5,383円

* 当作成期首における元本額は16,991,209,286円、当作成期間（第113期～第118期）中における追加設定元本額は171,507,581円、同解約元本額は1,289,293,342円です。

* 第118期末の計算口数当りの純資産額は5,383円です。

* 第118期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は7,329,354,313円です。

■損益の状況

第113期 自2023年6月20日 至2023年7月18日 第115期 自2023年8月18日 至2023年9月19日 第117期 自2023年10月18日 至2023年11月17日
 第114期 自2023年7月19日 至2023年8月17日 第116期 自2023年9月20日 至2023年10月17日 第118期 自2023年11月18日 至2023年12月18日

項 目	第113期	第114期	第115期	第116期	第117期	第118期
(A) 配当等収益	168,270,307円	124,493,572円	118,149,622円	104,866,486円	111,485,114円	96,725,993円
受取配当金	168,275,582	124,501,413	118,157,653	104,870,903	111,487,774	96,728,082
受取利息	5	69	7	126	6	30
支払利息	△ 5,280	△ 7,910	△ 8,038	△ 4,543	△ 2,666	△ 2,119
(B) 有価証券売買損益	△ 187,978,025	△ 13,940,237	△ 23,806,187	△ 182,623,425	△ 68,957,303	△ 131,932,226
売買益	1,106,413	842,128	249,068	3,086,712	4,629,638	469,218
売買損	△ 189,084,438	△ 14,782,365	△ 24,055,255	△ 185,710,137	△ 73,586,941	△ 132,401,444
(C) 信託報酬等	△ 10,093,930	△ 10,442,964	△ 11,393,628	△ 9,441,250	△ 10,017,218	△ 10,066,981
(D) 当期損益金（A+B+C）	△ 29,801,648	△ 100,110,371	△ 82,949,807	△ 87,198,189	△ 32,510,593	△ 45,273,214
(E) 前期繰越損益金	△ 3,497,940,593	△ 3,570,777,343	△ 3,520,355,945	△ 3,448,781,830	△ 3,519,260,189	△ 3,481,696,405
(F) 追加信託差損益金	△ 3,946,806,908	△ 3,932,495,670	△ 3,925,735,138	△ 3,879,990,505	△ 3,803,264,135	△ 3,738,891,000
(配当等相当額)	(362,735,220)	(364,712,409)	(367,470,232)	(367,671,002)	(363,720,682)	(360,333,481)
(売買損益相当額)	(△ 4,309,542,128)	(△ 4,297,208,079)	(△ 4,293,205,370)	(△ 4,247,661,507)	(△ 4,166,984,817)	(△ 4,099,224,481)
(G) 合計（D+E+F）	△ 7,474,549,149	△ 7,403,162,642	△ 7,363,141,276	△ 7,415,970,524	△ 7,290,013,731	△ 7,265,860,619
(H) 収益分配金	△ 67,563,848	△ 67,216,160	△ 66,997,780	△ 66,082,157	△ 64,672,833	△ 63,493,694
次期繰越損益金（G+H）	△ 7,542,112,997	△ 7,470,378,802	△ 7,430,139,056	△ 7,482,052,681	△ 7,354,686,564	△ 7,329,354,313
追加信託差損益金	△ 3,946,806,908	△ 3,932,495,670	△ 3,925,735,138	△ 3,879,990,505	△ 3,803,264,135	△ 3,738,891,000
(配当等相当額)	(362,735,220)	(364,712,409)	(367,470,232)	(367,671,002)	(363,720,682)	(360,333,481)
(売買損益相当額)	(△ 4,309,542,128)	(△ 4,297,208,079)	(△ 4,293,205,370)	(△ 4,247,661,507)	(△ 4,166,984,817)	(△ 4,099,224,481)
分配準備積立金	2,279,503,839	2,310,786,333	2,339,096,394	2,331,313,077	2,314,517,265	2,292,241,000
繰越損益金	△ 5,874,809,928	△ 5,848,669,465	△ 5,843,500,312	△ 5,933,375,253	△ 5,865,939,694	△ 5,882,704,313

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第113期	第114期	第115期	第116期	第117期	第118期
(a) 経費控除後の配当等収益	158,176,224円	114,050,425円	106,755,809円	95,425,103円	101,467,812円	86,658,963円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	362,735,220	364,712,409	367,470,232	367,671,002	363,720,682	360,333,481
(d) 分配準備積立金	2,188,891,463	2,263,952,068	2,299,338,365	2,301,970,131	2,277,722,286	2,269,075,731
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	2,709,802,907	2,742,714,902	2,773,564,406	2,765,066,236	2,742,910,780	2,716,068,175
(f) 分配金	67,563,848	67,216,160	66,997,780	66,082,157	64,672,833	63,493,694
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	2,642,239,059	2,675,498,742	2,706,566,626	2,698,984,079	2,678,237,947	2,652,574,481
(h) 受益権総口数	16,890,962,170□	16,804,040,120□	16,749,445,133□	16,520,539,470□	16,168,208,391□	15,873,423,525□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1万口当り分配金(税込み)	第113期	第114期	第115期	第116期	第117期	第118期
	40円	40円	40円	40円	40円	40円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・
ツイン・アルファ・ファンド

当ファンド（ダイワ・スイス高配当株ツインα（毎月分配型））はケイマン籍の外国投資信託「UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンド」の受益証券（円建）を主要投資対象としております。以下の内容は、直近で入手可能な Financial Statements 等から抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

財政状態計算書

2022年11月30日

資産

金融資産（損益通算後の評価額）	¥	9,525,953,285
現金および現金同等物		477,015,045
担保としてブローカーが保有する現金		69,129,235
その他資産		70,336
資産合計		<u>10,072,167,901</u>

負債

金融負債（損益通算後の評価額）		113,046,486
保管会社に対する支払		756,574
未払：		
購入済み証券		63,516,992
運用会社報酬		20,710,131
専門家報酬		8,350,587
保管会社報酬		2,655,170
管理会社報酬		2,264,738
名義書換代理人報酬		429,949
受託会社報酬		187,068
その他負債		9,858
負債（償還可能受益証券の保有者に帰属する純資産を除く）		<u>211,927,553</u>
償還可能受益証券の保有者に帰属する純資産	¥	<u>9,860,240,348</u>

包括利益計算書

2022年11月30日に終了した年度

収益

配当収益	¥	335,072,678
損益通算後の金融資産（デリバティブ以外）における純実現損益		1,116,648,154
デリバティブ金融資産および負債における純実現損益		(219,957,612)
外国為替取引による純実現損益		68,258,683
損益通算後の金融資産（デリバティブ以外）における評価損益の純変動		55,165,851
デリバティブ金融資産および負債における評価損益の純変動		(61,345,204)
外国為替取引による評価損益の純変動		(1,644,162)
収益合計		<u>1,292,198,388</u>

費用

運用会社報酬		62,993,748
管理会社報酬		7,349,271
保管会社報酬		6,532,040
専門家報酬		6,160,470
支払利息		3,991,933
名義書換代理人報酬		1,488,271
取引費用		1,420,480
受託会社報酬		1,049,906
登録料		500,415
その他費用		10,480
営業費用合計		<u>91,497,014</u>

金融費用控除前営業損益

1,200,701,374

金融費用

償還可能受益証券の保有者への分配 (1,539,740,003)

税引前償還可能受益証券の保有者に帰属する純資産の増減額 (339,038,629)

源泉徴収税 (102,524,620)

運用の結果生じた償還可能受益証券の保有者に帰属する純資産の増減額 ¥ (441,563,249)

ダイワ・スイス高配当株ツインα（毎月分配型）

投資明細
2022年11月30日

株数	有価証券の明細	純資産に 占める割合（%）	評価額
	普通株 (96.6%)		
	アイルランド (0.5%)		
	医薬品 (0.5%)		
5,418	COSMO Pharmaceuticals NV	0.5	¥ 48,008,056
	アイルランド合計		48,008,056
	スイス (96.1%)		
	銀行 (13.6%)		
17,338	Banque Cantonale Vaudoise	2.3	224,603,530
17,958	Cembra Money Bank AG	2.0	196,076,415
311,216	UBS Group AG*	8.0	785,128,766
8,895	Valiant Holding AG	1.3	131,318,595
			1,337,127,306
	バイオテクノロジー (0.1%)		
7,452	Idorsia, Ltd.	0.1	15,138,019
	建築材料 (2.8%)		
38,996	LafargeHolcim Ltd.	2.8	278,486,086
	化学 (6.1%)		
1,572	EMS-Chemie Holding AG	1.5	150,113,545
973	Givaudan SA	4.6	451,173,407
			601,286,952
	商業サービス (1.1%)		
23,910	Adecco Group AG	1.1	111,534,379
	コンピューター (1.3%)		
60,433	Softwareone Holding AG	1.3	126,215,712
	流通・卸売 (1.0%)		
3,130	Bossard Holding AG	1.0	94,663,844
	総合金融サービス (1.1%)		
12,404	Vontobel Holding AG	1.1	105,913,191
	電機 (5.5%)		
125,283	ABB, Ltd.	5.5	538,726,003
	エンジニアリング・建設 (0.6%)		
4,707	Burkhalter Holding AG	0.6	55,151,068
	食品 (11.2%)		
671	Barry Callebaut AG	1.9	188,982,481
55,932	Nestle SA	9.3	920,268,403
			1,109,250,884
	ヘルスケア製品 (1.9%)		
5,312	Sonova Holding AG	1.9	188,275,225
	ヘルスケアサービス (3.4%)		
4,699	Lonza Group AG	3.4	337,363,811

ダイワ・スイス高配当株ツインα（毎月分配型）

株数	有価証券の明細	純資産に 占める割合 (%)	評価額
	保険 (15.3%)		
3,694	Swiss Life Holding AG	2.8	271,377,703
35,584	Swiss Re AG	4.4	438,924,421
12,040	Zurich Insurance Group AG	8.1	798,635,388
			<u>1,508,937,512</u>
	機械 (1.8%)		
22,217	Accelleron Industries AG	0.6	62,556,366
14,488	Georg Fischer AG	1.2	120,312,635
			<u>182,869,001</u>
	金属製品 (0.9%)		
6,928	SFS Group AG	0.9	91,726,760
	その他製造業 (1.3%)		
4,767	Daetwyler Holding AG	1.3	126,649,120
	容器・包装 (1.7%)		
54,109	SIG Combibloc Group AG Class C	1.7	164,043,715
	医薬品 (19.5%)		
13,422	Galenica AG	1.4	142,323,149
77,037	Novartis AG	9.6	943,811,033
18,637	Roche Holding AG	8.5	840,164,570
			<u>1,926,298,752</u>
	不動産 (0.3%)		
1,720	Investis Holding SA	0.3	25,946,896
	小売 (2.5%)		
6,815	Swatch Group AG/The	2.5	249,332,009
	通信 (3.1%)		
4,071	Swisscom AG	3.1	303,008,984
	スイス合計		<u>9,477,945,229</u>
	普通株合計 (簿価 ¥6,949,766,604)		<u><u>¥ 9,525,953,285</u></u>

2022年11月30日時点の売建オプション残高（純資産の-1.1%）

明細	行使価格	満期日	契約数	受取プレミアム	評価額
Call - OPTIDX Index Option	¥ 11,045	12/16/2022	2,820	¥ (66,444,832)	¥ (81,383,950)
Call - OTC Swiss Franc versus Japanese Yen	147	12/16/2022	30,800,000	(51,196,274)	(31,662,536)
				<u>¥ (117,641,106)</u>	<u>¥ (113,046,486)</u>

* 利害関係人

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・スイス高配当株ツイン α （毎月分配型））が投資対象としている「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」の決算日（2023年12月11日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第118期の決算日（2023年12月18日）現在におけるダイワ・マネーアセット・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの主要な売買銘柄

2023年6月20日～2023年12月18日における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

2023年12月18日現在、有価証券等の組み入れはありません。

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

運用報告書 第12期 (決算日 2023年12月11日)

(作成対象期間 2022年12月10日～2023年12月11日)

ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行いません。
主要投資対象	円建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

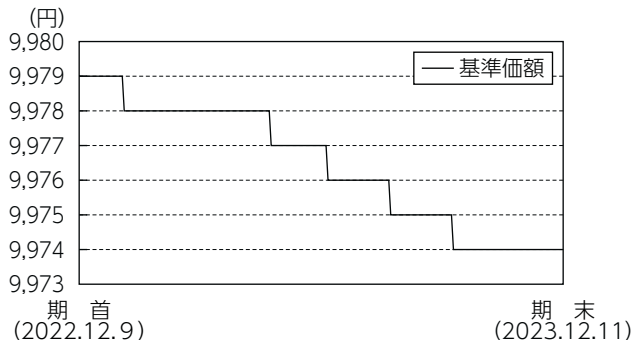
大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	
(期首)2022年12月9日	円 9,979	% -	% -
12月末	9,979	0.0	-
2023年1月末	9,978	△0.0	-
2月末	9,978	△0.0	-
3月末	9,978	△0.0	-
4月末	9,978	△0.0	-
5月末	9,977	△0.0	-
6月末	9,976	△0.0	-
7月末	9,976	△0.0	-
8月末	9,975	△0.0	-
9月末	9,974	△0.1	-
10月末	9,974	△0.1	-
11月末	9,974	△0.1	-
(期末)2023年12月11日	9,974	△0.1	-

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：9,979円 期末：9,974円 騰落率：△0.1%

【基準価額の主な変動要因】

コール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用	-
合 計	-

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

当作成期中における売買および取引はありません。

■主要な売買銘柄

当作成期中における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2023年12月11日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	237,201	100.0
投資信託財産総額	237,201	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年12月11日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	237,201,069円
コール・ローン等	237,201,069
(B) 負債	—
(C) 純資産総額(A - B)	237,201,069
元本	237,822,978
次期繰越損益金	△ 621,909
(D) 受益権総口数	237,822,978口
1万口当り基準価額(C/D)	9,974円

* 期首における元本額は88,294,563円、当作成期間中における追加設定元本額は948,869,489円、同解約元本額は799,341,074円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

- ダイワ債券コア戦略ファンド (為替ヘッジあり) 999円
- ダイワ債券コア戦略ファンド (為替ヘッジなし) 999円
- 通貨選別型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム (毎月分配型) 219,583円
- 通貨選別型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム (年2回決算型) 10,021円
- ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム (毎月分配型) 848,389円
- ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム (年2回決算型) 6,716円
- ダイワ米国株主還元株ファンド 64,214円
- ダイワD B モメンタム戦略ファンド (為替ヘッジあり) 6,592,748円
- ダイワD B モメンタム戦略ファンド (為替ヘッジなし) 10,288,683円
- ダイワ/パリュール・パートナーズ・チャイナ・イノベーター・ファンド 10,000円
- 世界M&A戦略株ファンド 1,001,302円
- ダイワ・フジリ・リアル債α (毎月分配型) -スーパー・ハイインカム- α50コース 49,911円
- ダイワ・フジリ・リアル債α (毎月分配型) -スーパー・ハイインカム- α100コース 49,911円
- S & P 500 (マルチアイ搭載) 66,075,873円
- i Free ETF S & P 500ダブルインバース 149,607,523円
- ダイワ・スイス高配当株ツインα (毎月分配型) 2,996,106円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,974円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は621,909円です。

■損益の状況

当期 自2022年12月10日 至2023年12月11日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 158,856円
受取利息	1,183
支払利息	△ 160,039
(B) 当期損益金(A)	△ 158,856
(C) 前期繰越損益金	△ 184,238
(D) 解約差損益金	2,052,274
(E) 追加信託差損益金	△2,331,089
(F) 合計(B + C + D + E)	△ 621,909
次期繰越損益金(F)	△ 621,909

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。